

藤友



2017 春号

No. 402



取締役会長 高藤 昌和

原点回帰

回帰とは元に戻るということです。
原点回帰は、もともとの願いに立ち戻るということです。
例えば国際連合でも、欧州連合(EU)でも、必ずしも、うまく機能しているとはいえません。

特にEUでは、イギリスが国民投票で脱退を決めたり、フランスやドイツでも移民問題を中心として、EUからの離脱指向の政党が台頭していることです。

原点に立ち戻り、もともとの願いは何だったのか？

第一次欧州大戦、第二次大戦と多くの人命を失った経験を通して、お互いに自由平等、民主主義による共存共栄の連合体を結成することが目的であったはずで

す。移民や難民問題をはじめ経済の摩擦等、政治、経済にも軋轢を生じ、先の見えない不透明な状態です。

理想と現実とのギャップがいろいろなところに表れています。

対立、分断、保護主義など世界は内向に動いています。
しかし、理想を求めて常に三歩前進、二歩後退ということがあっても半歩でも一歩でも理想に向かって歩み続けることが必要です。

理想と現実のバランスは難しい永遠の課題ですが、理想だけに目を向けても現実の事だけを追求しても解決しません。

理想に向かって実現するために今何をなすべきか？考えさせられます。

企業でも長い年月が経過すると創業の原点と違った方向に進んでいることがあります。我が社も昨年創立70周年を迎えました。

今一度、創業の原点に立ち戻り建設業を通して社会にお役に立つ、存在価値ある企業を目指して、第二の創業へチャレンジすることが大切です。



第71期定時株主総会

第71期定時株主総会は、平成29年2月17日午後3時から、新たに設置しました本社1階のイベントホールで開催しました。定刻高藤社長が議長を務め、開会の挨拶後、議事審議に入り、全議案、原案どおり承認、可決されました。

| | |
|------|---|
| 報告事項 | 第71期(自平成27年12月1日・至平成28年11月30日) 営業報告書、貸借対照表、損益計算書及び株主資本等変動計算書報告の件 |
| 決議事項 | 第1号議案 第71期剰余金処分案承認の件 第2号議案 取締役任期満了につき6名選任の件 |

以上を以て総会は滞りなく終了いたしました。

下記のとおり取締役の選任がありそれぞれ就任いたしました。

役員一同建設業を通して社会にお役に立てる企業めざして一層の努力を致す所存でございます。何卒、倍旧のご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

記

| | |
|-----------------|--------|
| 取締役会長 | 高藤 昌和 |
| 代表取締役社長 | 高藤 元太郎 |
| 常務取締役 | 高藤 國雄 |
| 常務取締役福岡支店長 | 土佐 一彰 |
| 取締役 (CS・設備技術担当) | 奈須那 定 |
| 取締役 管理本部長 | 萬田 恵一 |
| 監査役 | 池田 成彬 |



創立記念・参拝・式典・祝賀会

お陰さまで当社は平成29年2月25日、創立71周年(創業85年)の記念日を迎え、本社、各支店それぞれ記念の行事を催しました。本社では、恒例の戸上神社参拝を社長をはじめ役員、社員一同で行い、創業以来、今日まで当社と関わりのあった多くの方々に感謝をし、改めて敬意を表しました。下関グランドホテルで開催しました式典では、例年の永年勤続者の表彰を行い、永年の労をねぎらい、祝賀会を実施しました。



永年勤続表彰

30年表彰

福岡支店 **大神 勝**

この度、勤続30年の表彰をいただき有難うございます。
昭和62年入社以来諸先輩方のご指導、ご鞭撻のおかげで30年間業務に携わってきました。
いろいろな事が有りましたがあつと言う間の30年でした。
これからも日々精進し、業務に邁進して参りますので宜しくお願い致します。

5年表彰

事務センター **高良 しおり**

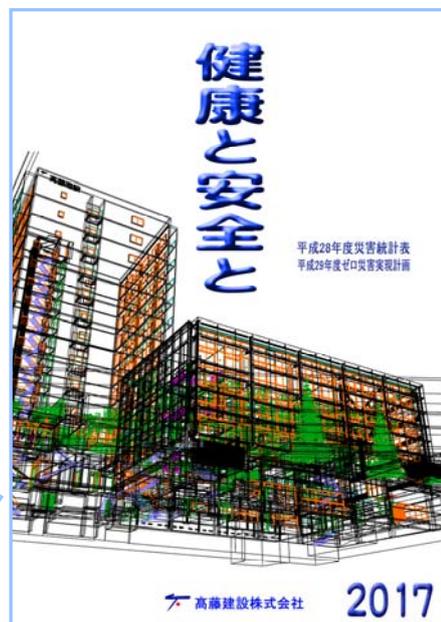
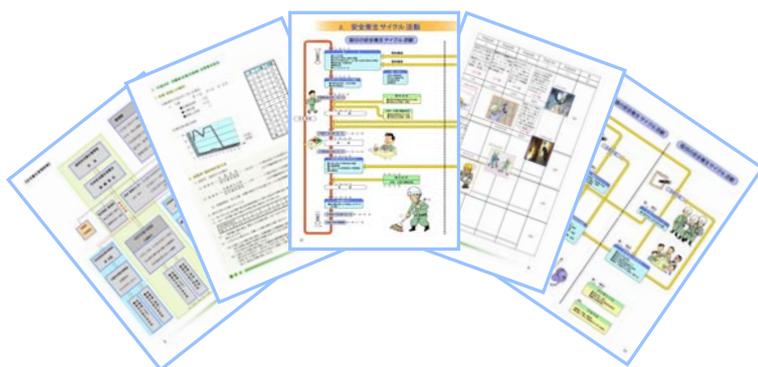
まだ5年、もう5年。随分と濃い時間を走り抜けてきたように感じます。この間多くの方にお世話になり、感謝ばかりです。
強い心と広い視野を持ち、今年度からも仕事に取り組んで参りたいと思います。どうぞ宜しくお願い致します。

管理部 **山口 夏実**

この度は永年勤続表彰ありがとうございました。
はやいもので5年が経ちました。
皆さまのご指導のおかげで勤続5年を迎える事ができ、本当に感謝しております。
これからもご指導、宜しくお願い致します。

わが社の安全衛生マニュアル「健康と安全と」

今年もわが社の安全衛生のマニュアルとして「健康と安全と」を編集し、発刊しました。これは、わが社の安全衛生管理体系をはじめ、過去の災害事例や安全サイクル、活動計画などわが社が取り組むべく、安全衛生活動全般を一冊にまとめたものです。これを使って、各現場やそれぞれの支店で、今年も安全教育を行いました。



ゼロ災害実現計画説明会／安全衛生研修会



代表取締役 高藤 元太郎

皆さんご安全に

無災害の安全な職場作りを目指して、日夜努力する皆さんご苦労様です。私達の従事する建設業は、以前からすると安全対策が進んだと言われます。しかし、他の産業に比べると未だ危険度の高い職場です。安全活動は、毎日が真剣勝負です。寸時の油断も許されません。メンタルヘルス対策にも力を注ぎ、心と身体のバランスを保ち、充実した活気ある職場作りに努めましょう！

“安全は、朝の家族の笑顔から！”

ゼロ災害実現計画説明会(本社)

昨年度は高い安全意識、積極的な安全活動の取り組みにより、創立70周年記念の年に全社、ゼロ災害を実現することができました。これも協力業者の方と当社の現場担当者が一丸となって安全管理活動を行った賜物だと思います。

今年度も3月25日発行した「健康と安全と」を用いて、各現場の災害防止協議会でゼロ災害を継続するための説明会を行いました。今回の「健康と安全と」を作成するにあたり、過去10年間の災害事例の分析を行った結果、我が社の事故の特徴は、基本を無視した資機材の使用、保護具等の未使用など、ヒューマンエラーに起因した災害でした。このような事故をなくす為にも、毎日の送り出し教育の徹底、現場での職長による安全指導の強化が必要です。

4月1日から29年度がスタートします、「気を付けよ 毎日変わる 危険箇所」のスローガンの下「健康と安全と」を基本に協力業者の方と共に今年もゼロ災害を目指します。



現場事務所にて

【建設部 吉浦】

支店での説明会・研修会

3月29日(水)支店4階会議室にて平成29年度安全衛生研修会を開催致しました。

「健康と安全と」に基づいて災害事例の内容の分析を行い、ちょっとした気の緩みから起こる事故が大半を占めているという事を再認識しました。

この研修会を機に、協力業者の皆様と共に今一度安全への意識を高め無災害2000日の目標に向かって進んでいきたいと思ひます。



支店会議室にて

【大阪支店 森田】



現場事務所にて

福岡支店は、3月24日に各現場にて平成29年度安全衛生研修会を開催致しました。

「健康と安全と」の資料に基づき、当社の過去災害事例を主に勉強会を行いました。

建設業界の近況は、依然として、工期・人材・コスト・危険リスク等、他の産業に比べると厳しい環境下であり、近年、ストレス等の心身への配慮する管理も導入されており、今まで以上に協力業者様との連携が重要だと思っております。

特に、現場入場前の「送り出し教育」徹底を遂行して頂く事を認識し合いました。

最後に「安全は朝の家族の笑顔から！」のスローガンを念頭に今年度も無事故無災害の実現、実践することを再確認し閉会しました。 ～ご安全に！～

【福岡支店 安井】

デイケアなごみ

- ▽ 発注者 医療法人 豊司会 様
- ▽ 設計監理 ALP建築工房一級建築士事務所 様
- ▽ 工期 平成28年6月13日～平成29年3月21日
- ▽ 規模 S造2階建 延床面積685.7㎡
- ▽ 工事場所 北九州市



《完成して一言》

病院内にデイケア棟が完成しました。外観は優しい雰囲気、木目で統一されたダイニングはクッションフロアを使用し、利用者様に配慮された温かい仕上がりとなっています。敷地内工事での工事ではご迷惑をお掛けしましたが、施主様・設計事務所様のご協力、ご理解を頂き無事故無災害で竣工出来ました。ありがとうございました。



【建設部 河崎】

七尾製菓工場

- ▽ 発注者 株式会社七尾製菓 様
- ▽ 設計監理 当社
- ▽ 工期 平成28年7月21日～平成29年1月20日
- ▽ 規模 S造平屋建 延床面積602.13㎡
- ▽ 工事場所 北九州市



《完成して一言》

北九州空港跡地に七尾製菓様移転の先駆けとなる工場が完成しました。

玄関庇には七尾カラーのブルー、外壁社名文字にはオレンジが使われ、シンプルな外観に、一際目を引く色使いとなっています。

七尾製菓様の益々の繁栄を心よりお祈り申し上げます。



【建設部 長野】

マルショク 門司店 リニューアル

- ▽ 発注者 株式会社 サンリブ 様
- ▽ 設計監理 株式会社 河野建築設計事務所 様
- ▽ 工期 平成28年11月1日～平成29年1月24日
- ▽ 規模 RC造2階建 延床面積4,782.07㎡改修
- ▽ 工事場所 北九州市



《完成して一言》

既設内部解体から工事に着手しました、通学路横及びバス停が近く、近隣の方の安全優先で工事を進めていき、増築のエレベーターや内装、外装と清潔感のある店舗が完成し、皆様の笑顔を見る事が出来、大変うれしく思います。

工事中には、各別途業者様とも連携、設計事務所様の指導により無事故無災害で竣工出来ありがとうございました。



【建設部 松尾】

万博営業所

- ▽ 発注者 北商株式会社 様
- ▽ 設計監理 株式会社 アクアス設計 様
- ▽ 工期 平成28年11月08日～平成29年3月20日
- ▽ 規模 S造平屋建 延床面積 225.67㎡
- ▽ 工事場所 茨木市



《完成して一言》

この建物は、北大阪清掃様が万博公園のゴミ収集運搬車の発着拠点場として建設されました。外壁は周囲からも目立つブルーとし、内装はシックな色合いでまとめています。

工事期間中は施主様をはじめ、設計事務所様の御指導で、無事工期限内に竣工する事が出来、ありがとうございました。



【大阪支店 荒木】

高藤建設本社耐震補強に伴うリニューアル工事について



当本社ビルは昭和38年9月に完成し、建設から50年が経過しました。建物も老朽化が進んでいるのが現状です。

近年では、東日本大震災や熊本地震を始め予期せぬ時、予期せぬ場所で地震が発生しています。当地でも例外ではないと思われま。

地域密着を目指す建設会社の建物が地震で崩壊しない為にも、昨年、創立70周年を契機に当社社屋の耐震診断を実施し、予期せぬ地震に備えることにしました。昨年10月に耐震診断を行い、その結果を踏まえて、耐震補強工事を実施し、同時に老朽化したものをリニューアルしています。

新しい社屋が完成する前に、耐震性とはどういうものか、また、なぜ耐震診断が必要なのか、ご報告したいと思います。

1. 建築物の耐震性について

a. 旧耐震と新耐震との違い

日本の建築は大きな地震が発生すると、その教訓を生かして基準が改正されてきました。

1968年の十勝沖地震で今まで考えられてきた鉄筋コンクリートの耐震設計のあり方大きな衝撃を与え、これを受け、1971年(昭和46年)建築基準法が改正され、耐震基準が見直されました。1978年の宮城県沖地震の被害状況から得られた知見を反映し、現在の耐震基準の原点とも言える「新耐震基準」が1981年(昭和56年)に導入されました。それ以前の基準は旧耐震基準と呼ばれています。「新耐震基準」は震度6～7クラスの大地震でも倒壊しないことを目標とされており、1995年の阪神淡路大震災(最大震度7)においても「新耐震基準」による建物は倒壊・崩壊したものがほとんどなく、「旧耐震基準」による建物に比べ、被害が大幅に少なかったことが知られています。そのことによって、昭和56年に導入された「新耐震基準」を立証した形になりました。

2. 耐震診断とは

建築士等が建物の耐震性能を評価し、耐震補強の要否を判定する作業です。

耐震診断には、その建物の特性によって簡易な診断方法から、精密な診断方法まであり、大まかに次の手順で行われます。

a. 現地建物調査

- ・ 図面との照合
- ・ 目視調査(ひび割れ、変形、老朽化)
- ・ 材質調査(コンクリートの中酸化・強度試験)

b. 耐震診断

- ・ 耐震診断レベル(一次・二次・三次診断、その他)

3. 耐震改修の進め方

a. 補強設計とは



耐震診断によって耐震性能が十分でない

と判断された場合には、耐震改修が必要となります。耐震改修を行うには、補強設計を行う事となります。補強設計とは、目標とする耐震性能を定め、施工の条件、コスト、工期などから耐震改修工法を選定し、目標とする耐震性能を実現する設計(構造計算・図面作成等)を行うことです。

b. 耐震改修の種類

耐震改修には大きく分けて、耐震補強、制震、免震の3つの方法があります。(添付図参照)補強設計の段階で改修方法・工法を選択します。



4. 当社での耐震診断結果

a. 2016年「高藤建設(株)本社ビル」の耐震診断を「2001年改訂版 既存鉄筋コンクリート造建築物耐震診断基準・同解説((財)日本建築防災協会)」に準じて構造耐震指標(Is値)算定します。

(i) コンクリートの材料強度

コンクリートの圧縮強度試験 圧縮強度の平均値と標準偏差を以下に示す。

- 地下1階：27.3N/mm² (標準偏差1.95N/mm²)
 1階：22.5N/mm² (標準偏差5.90N/mm²)
 2階：18.0N/mm² (標準偏差3.43N/mm²)
 3階：19.5N/mm² (標準偏差5.01N/mm²)

(ii) 配筋状態と鉄筋断面の確認

柱の一部に浮き錆が生じている箇所を発見した。壁の鉄筋には以上は発見できなかった。

(iii) 施工状態、きれつ、欠損状態を考慮した部材断面性能の再評価

鉄筋かぶり厚さ調査 30mm以上の基準値を確保。

(iv) コンクリートの中性化・老朽化、鉄筋錆を考慮した経年指標の算出

鉄筋まで進行していた。中性化が鉄筋まで達すると、錆の進行が速くなる。



b. 調査結果 診断総合所見

外観・内観の状況(クラック、被災状況等)大きなひび割れ等は確認できないが建物の経年に伴う相応の劣化が確認できる。ひび割れや劣化箇所については、今後の耐久性上補修が必要と思われる。

c. 診断結果 【張間(X)方向(東西方向)】

構造耐震指標: Is値 1.43~0.72 > 0.6

上記の通り全階で構造耐震指標を満足しており、想定する地震動に対して所要の耐震性を確保している。

【桁行(Y)方向(南北方向)】

構造耐震指標: Is値 0.43~0.33 < 0.6

全階で構造耐震指標を満足しておらず想定する地震動に対して所要の耐震性を確保できていない。そのため、補強等の処置が必要であるという結果がでました。

5. リニューアル報告

上記の耐震診断の結果を踏まえ、耐震補強設計を実施し、それに伴い老朽化した箇所の補修及びリニューアル工事を実施します。

本建物は耐震補強工事の一環としてのリニューアルを目的にどのように変わっていくか未来型ビルの提案です。外観はMPG(メタルポイントグレーディング)システムを採用、枠の見えないガラス張りにしました。内装も色を塗り替え、傷んだものは補修しました。耐震補強したビルはどうしても補強材が目につき、痛々しいイメージがあります。補強材を如何にビルデザインにマッチさせるか、我が社の生まれ変わった姿が未来型耐震補強ビルへのチャレンジです。

6. 最後に(まとめ)

「新耐震基準」における最も大きな考え方は「大地震時にも人命にかかわるような大きな被害が出ない事」を定義したことにあります。

「今後予測されている大地震に対し、現時点で予測される範囲で必要最低限の条件」を定義したものです。しかし、地震はときとして人知を超えた被害を出す事があり、残念ながら新耐震基準であっても全ての地震に対して安全を保障するものではありません。我が社も創立から70年が経過し、このリニューアル工事が新しい時代へのチャレンジの意思表示と考えます。



完成予想図

Is値とは?

建物の耐震性能は特殊な場合を除きIs値(=構造耐震指標)によって示されます。Is値は建築物の固さと粘り強さや形状、経年等を勘案した指標です。Is値は、通常0.6以上が満たすべき基準となります。

| ランク | 軽微 | 小破 | 中破 | 大破 | 倒壊 |
|---------|-------------|------------|------------|---------|---------------|
| 被害状況 | | | | | |
| RC造SRC造 | 壁の損傷がほとんど無い | 一般的状態にひび割れ | 柱・新設壁にひび割れ | 柱の鉄筋が露出 | 建物の一部または全体が倒壊 |
| 地震規模 | | Is=0.6の場合 | | | |
| 大地震規模 | | Is=0.6の場合 | | | |

出典: 国土交通省「http://www.baiho-net.com/」より抜粋(一部改変)

平成29年度入社式

桜のつぼみが膨らみ、開花が待ち遠しい今年、4名の新入社員が、わが社に入社しました。

4月1日の入社式で「失敗を恐れず、自分自身の目標、目的に向かってチャレンジして下さい。そして充実した人生を送って下さい」という社長から訓示を受け、4月1日から20日まで、社内外へそれぞれ新人研修をスタートさせました。

【管理部 田中】



新入社員 これからの抱負



新社会人として会社の先輩方や関係者の皆さんから多くの事を学び、大学校で学んだ知識を活かしたいと思います。失敗を恐れず何事にもチャレンジして仕事に取り組みたいです。ご指導のほどよろしくお願ひします。

建設部 荒牧 健太



新入社員として、多くの事を学び、先輩方に付いていけるように与えられた仕事を懸命に取り組みたいと思います。一日でも早く貢献できるよう精一杯頑張りますので、ご指導宜しくお願ひします。

建設部 原 賢志郎



4年間の学生生活が終わり、4月1日よりお世話になります。社会人としては、まだまだ未熟者で、分からない事ばかりですが、一生懸命頑張りたいと思います。1年間の目標として、まず健康で無遅刻無欠席の年にしたいと考えております。ご指導のほど宜しくお願ひ致します。

福岡支店 千住 昇太郎



3月に高校を卒業して、社会人となり、より強く責任感を持って生活したいと思ひます。サッカーで磨いた元気で明るく爽やかさで頑張っていきたいと思ひますので、ご指導宜しくお願ひします。

建設部 高橋 翔吾

不動産開発を宜しくお願い致します

わが社では今期から、お客様のご不動産ニーズにお応えする情報を提供したり、自社所有の物件の管理や有効活用を行う不動産開発担当者を、本社に設置しました。

35年ぶりに門司へ帰ってきました。独身で大阪へ行き、おじいちゃんに帰る、まさに浦島太郎です。本社付近は全く昔の面影がないものの、全般的には門司港レトロと門司駅北口以外は、そう変わりがないように思えます。とは言え、マンションが増えたのは確かなようです。

さっそく、学生時代の旧友、本社勤務時代の仲間達と飲んだり、浦島太郎とは違って、楽しんでいきます。

竜宮城でも、所謂不動産業務の様なことはやってきたものの、久々の土地でのその業務に不安が無くはないですが、不動産鑑定士、銀行OB等の友達に助言を頂き、不動産開発の業務を何とかやっていきたいと思っていますので、今後ともよろしくお願ひいたします。



【不動産開発 森本】

あれから40年



震災復旧後の海上視察にて

私は昭和44年に入社しました。まずは、勤続40数年を、大過なく過ごせたことに対して、お世話になった施主様へ、又、ご指導を頂いた諸先輩方に、御礼申し上げます。

現場の思い出としては、忘れる事の出来ない、平成7年に起きたあの阪神淡路大震災に尽きます。

ニュースの映像を見て、足がすくみました。西宮市で担当した、竣工したばかりの江上ビルが心配になり、現地へ向かいました。通常1時間以内で着く距離ですが、6時間を費やしました。

現地では、周囲の建物がほとんど倒壊している中、江上ビルが倒壊せずに建っているのを確認し、思わず涙がこぼれました。

又、当社のお客様の会社も神戸管内で、甚大な被害を被られました。

早速応急処置、復旧工事へと、スタートしました。

アクセス道路の寸断、通行不可、ライフラインも壊滅状態でしたので、工事の進捗に、大きな影響を受けました。寝る場所、食事の確保、当然資材、職人の確保等、未曾有の大震災を経験し、自然の力の大きさ、怖さを改めて痛感させられました。

この経験を、忘れることなく、今後もお客様に安心してお使い頂く建物をお引渡しできるように、業務に従事したいと思っております。



【大阪支店 宮崎】

編集後記

表紙の写真は今年門司の白野江植物園で撮影した「大寒桜」です。
まだ朝晩が冷え込むこの頃ですがソメイヨシノより先立ち淡い紅色の一重の花が満開でした。大寒桜は春の先駆けとして咲く、早咲きの桜です。寒桜の花言葉は「気まぐれ」桜の季節より早くまだ寒い頃に満開になるので気まぐれに咲いたサクラと思われたことから付けられたのでしょうか？
これから少しずつ暖かくなってくると日差しや木々の様子からも春の気配が感じられるのではないのでしょうか？

発行

高藤建設株式会社 高藤元太郎

北九州市門司区東新町1-1-30

TEL093-381-0461 FAX093-381-0543

<http://takafuji.co.jp>



高藤建設株式会社